



1 (1)

人権尊重にねざした 個人情報の適正な管理

- ・情報管理規程に基づき、実情に応じたルールを周知徹底
- ・保護者・担任・保健室の「個別の教育支援計画」情報管理運用見直し

1 (2)

心身の健康を守る 教育の推進

- ・看護師と教職員との緊密な連携と機動的迅速かつスムーズに実施できる体制整備推進
- ・食物アレルギーや災害時の個別対応表などを充実。担任が整理・活用する運用を定着

1 (3)

危機管理体制の強化

- ・断水・電源喪失に備え医ケア児備蓄品充実と運用方法周知徹底。
- ・避難時の運営訓練および備蓄品・確認等を通じた PTA の防災意識向上
- ・実効性のある危機管理マニュアルへの更新

2 (1)

質の高い授業実践

- ・合理的な情報共有・引継ぎシステムの再構築
- ・PDCA サイクルによる、よりよい授業づくりと指導方法の改善
- ・「小グループ型研究授業」実施による授業者支援会議システムによる授業者支援会議システムの充実

2 (2)

自立活動の充実

- ・摂食指導、姿勢・動作改善、支援機器に関する知見と実践を全教員で共有できる仕組みづくり
- ・実態把握のためのアセスメントツールの導入による子どもの見立て・目標設定・手立ての充実

2 (3)

ICT 機器活用と オンライン教育の充実

- ・電子黒板、タブレットの活用
- ・訪問教育を含めた遠隔授業など多様な学びの模索と充実
- ・安全安心かつ肢体不自由校ならではの 1 人 1 台端末フル活用の検討

本年度の取組み内容

1. 安全安心を守る力の向上

～児童生徒の心身の健康と人権を守り、
安心・安全に学べる学校～

中期的目標

3. 協働する力の向上

～教職員が学び合い、情報共有の上で
多彩かつ柔軟な組織運営ができる学校～

2. 授業実践力の向上

～児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた
質の高い授業実践ができる学校～

中期的目標

4. 社会と繋がる力の向上

～児童生徒・教職員が自分らしさを発揮（キャリア発達）
しつつ、使命感を醸成する学校～

児童生徒・教職員の学び合いと
「つながる笑顔」、
「個を活かし合える多様性社会」に向けて
期待と夢を育む「港」となる
学校

めざす学校像

本年度の取組み内容

3 (1)

教職員の 組織的専門性の向上

- ・同僚性の発揮と OJT の充実
- ・自身の専門性向上に向け、専門性チェックリストを活用し、校内外研修の受講を計画

3 (2)

教職員の 働き方改革の推進

- ・職種・勤務時間に関わらず、情報共有ができる速やかにできる利便性拡充
- ・Wi-Fi 接続によるフレキシブルな会議運営、ペーパーレス化



4 (1)

交流及び共同学習の充実

- ・学校間交流や居住地校交流の計画的・持続的な実施と発信
- ・直接交流が難しい場合でも DVD、Web 会議システムなどを活用しながら相互理解促進

4 (2)

地域に開かれた 学校作り

- ・地域住民や調理・通学バス乗務員などとの交流を企画、活性化
- ・地域支援終了後、効果的なフィードバック・フィードフォワード実施
- ・近隣高校教員との連携

4 (3)

キャリア教育の充実

- ・早期から段階的進路学習実施
- ・自己実現や社会参加を促進
- ・教職員のキャリア教育指導力向上
- ・児童生徒会活動など主体的な表現活動の活性化
- ・公募展・競技会・演奏会への参加支援や外部講師招聘